

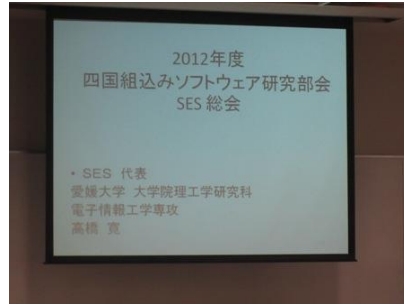
愛媛大学社会連携推進機構研究協力会 平成24年度事業報告

○研究協力会関係

開催年月日	事業内容
H24. 7. 31	<p>1. 平成24年度社会連携推進機構研究協力会総会を開催</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>※総会の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>「えひめものづくり企業の産学官支援活動 ～県内に炭素繊維関連事業の創出～」 ◎講師：（公財）えひめ産業振興財団・顧問／愛媛県中小企業団体中央会 C D 樋口富壯氏</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「愛媛大学における炭素繊維関連研究に関する取組みについて」 ◎講師：愛媛大学大学院理工学研究科 教授・黄木景二氏</p> </div> </div> <p>※特別講演会の様子</p>
H24. 4. 1 ～H25. 3. 31	<p>2. 研究協力会研究部会の活動（7部会）【別紙1参照】 (1)地域情報化研究部会・e-Learning研究部会</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>※えひめITフェアの様子（於：アイテムえひめ）（H24. 6. 29～30）</p>

24. 7. 20

(2) 四国組込ソフトウェア研究部会



※研究部会総会・講演会の様子

24. 4. 13
~ 24. 11. 29

(3) B C P 研究部会



※ B C P 研究部会・研究会の様子

H24. 4. 1
~ H25. 3. 31

3. 地元企業サポートキャラバン

平成 24 年度キャラバン活動実績 : 25 社訪問

(内訳)

東予地方 : 10 社

中予地方 : 15 社



H24. 9. 10~
9. 11の2日間

4. 愛媛大学ものづくり基盤技術担い手育成研修【別紙2参照】

5. セミナーの開催支援

➤ 知的財産研修公開セミナー（全5回）



セミナー風景



参加者の様子

H24. 6. 21

- ・「中国の知的財産制度」
中 科 専 利 商 標 中 国 弁 理 士 張 立 岩 氏

H24. 6. 28

- ・「知財マネジメントが主役になる時代の登場—グローバル産業構造の変化と知財—」
(株)小川国際経営研究所 代表取締役社長 小川 紘一 氏

H24. 7. 5

- ・「技術標準と標準化特許」
さくら国際知的財産コンサルタント 代表 小倉 稔也 氏

H24. 7. 12

- ・「山形大学の産学金連携による地場企業の知財問題対応の事例」
弁理士・山形大学産学連携教授 稲毛 諭 氏

H24. 7. 19

- ・「ICT分野における世界の知財状況と日本の知財戦略」
シズベルジャパン株式会社 代表取締役 尾形 偉幸 氏

6. えひめ5:30倶楽部

H24. 6. 11

- 第1回：参加者105名（担当：松山市）

H24. 11. 26

- 第2回：参加者111名（担当：松山商工会議所）

H25. 1. 29

- 第3回：参加者 73名（担当：社会連携推機構研究協力会）

H25. 2. 20

- 第4回：参加者131名（担当：愛媛県中小企業団体中央会）

毎月1回

7. メールマガジン発行

各種イベント案内・コーディネーターの紹介等

8. その他産官学連携イベントへの支援

H24. 7. 17

- 平成24年度研究員交流サロン総会（愛媛大学）

H24. 11. 11～12

- あいだい博2012（愛媛大学ミュージアム）

H25. 2. 16～19

- まつやま農林水産まつり（アイテムえひめ）

○研究部会活動実績

	研究部会名と活動内容	活動回数	部会代表者
1	総合地域政策研究部会 地域における情報に関連した多様な課題を調査・検討し、関連する政策を導くことによって地域貢献を進めることを目的としている。	計3回 24.9.23 24.12.4 25.2.28	法文学部 准教授 岡本 隆
2	地域情報化研究部会 情報処理技術、情報通信技術を活用し、地域の情報化を押し進めることで、地域におけるQOL(生活の質)向上や企業活動の活性化に寄与することを旨とする。民間企業、自治体、政府などと協力し、単なる機器にとどまらず、アプリケーションサービスに至るまでの幅広い課題の発掘、開発、実用化について検討・研究を行う。	計2回 24.6.29 24.6.30	大学院理工学研究科 教授 小林 真也
3	e-Learning研究部会 企業内研修で利用されていたe-Learningが高等教育機関で利用されるようになり、システムに必要とされる機能や効率的な利用方法などの知見が数多く得られてきた。これらの知見を企業内研修で利用されるe-Learningにフィードバックするための検討を行う。	計2回 24.6.29 24.6.30	総合情報メディアセンター 教授 中川 祐治
4	四国組込ソフトウェア研究部会 半導体集積回路と組み込みソフトウェアからなるシステムLSIは、情報社会の基幹産業として今後も発展が見込まれる分野であり、製造技術中心の産業から、企画・設計技術が付加価値を与える産業への発展の中核を担う技術である。本研究部会は、システムLSI等への組み込みソフトウェアに関する勉強会を行い、地域産業の高度化に寄与する。	計1回 24.7.20	大学院理工学研究科 講師 阿萬 裕久
5	BCP研究部会 BCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)は、自然災害や大火災等の緊急事態に備えることで、顧客への供給責任を果たし企業価値を守るための経営戦略である。本研究部会では、地域企業のBCP導入促進のため、産官学の役割分担および事業展開の在り方について検討・研究を行う。	計12回 24.4.13 24.4.16 24.5.9 24.5.14 24.6.12 24.7.3 24.9.27 24.10.2 24.10.18 24.11.8 24.11.15 24.11.29	防災情報研究センター 副センター長 板屋 英治
6	食品機能研究部会 食品の持つ機能性について、アレルギー抑制活性、抗ガン活性、抗酸化活性等について幅広く調査を行うとともに、セミナーや企業とのディスカッションを行い、食品関連産業の発展に寄与する。	計0回	農学部 教授 菅原 卓也
7	優しい福祉工学研究部会 ユーザー及び環境に優しい、US(ユニバーサルデザイン)に配慮した電動車の研究開発を行う。 ※平成24年度から「優しい福祉工学研究部会」に名称変更	計2回 24.6.24 24.10.5 24.12.9	大学院理工学研究科 教授 柴田 諭

